

肝炎・肝癌研究者を対象とする研究助成金の交付事業

肝疾患に関する基礎・臨床分野でその研究成果が肝疾患の成因と治療・予防に有用な影響を与えると評価・期待される優れた研究者、研究グループを研究助成金選考委員会で審議・選考し、理事会で決定して研究助成金の交付を行っています。

(所属は研究助成金交付時)

年度	氏名	所属	テーマ
令和6年度	中塚 拓馬 (なかつか たくま)	東京大学医学部附属病院 消化器内科	エピゲノム異常に着目した代謝関連脂肪性肝疾患 (MASLD) の病態解明および治療標的の探索
	若江 亨祥 (わかえ こうしょう)	国立感染症研究所 ウイルス第二部	B型慢性肝炎への脂肪負荷による発癌促進機構の解明
	土屋 淳 (つちや じゅん)	東京医科歯科大学大学院医歯学総合 研究科 消化器病態学分野	ヒトiPS由来肝細胞系譜細胞を利用したB型肝炎ウイルスゲノム挿入による肝発癌機構の解明

医学功労者の顕彰事業

ウイルス性肝炎の研究、治療、治癒に貢献しその功績が著しい、または特に顕彰することが適当と認められる個人、団体を企画運営委員会で討議・決定し、理事会の承認を得て顕彰しています。

年度	氏名		功績
令和6年度	岡上 武 (おかのうち たけし)	大阪府済生会吹田病院名誉院長	NASH診断法・治療法開発の先駆者